



一面雪景色となった札幌の地も、イルミネーション華やぐ季節となりました。
今回は「治験薬の温度管理について」等、記載しております。



●治験薬の温度管理について●

本院の治験薬温度管理用の温度ロガーとしておんどとりJr（株式会社ティアンドデイ）を使用しておりましたが、12月より温度管理システムtesto Saveris（株式会社テストー）に変更を行っております。温度ロガー変更に伴う温度記録内容や温度逸脱時の警報メール配信等の温度管理体制の変更はございません。

今回、温度管理システム変更に併せて温度プローブの校正を行っております。この温度プローブの校正については治験依頼者様の温度管理体制のニーズに合わせて、1年毎の実施を予定しております。

●第33回 日本臨床薬理学会●

「第33回 日本臨床薬理学会集会」が11月29日（木）、30日（金）、12月1日（土）に開催されました。本院DMの堀江奈穂が「自主臨床研究における予定症例登録数未達の原因に関する関係者へのインタビュー調査」（1-P-23）の演題にて、また、CRCの佐々木由紀が「北海道大学病院高度先進医療支援センターにおける補助員導入の効果と今後の課題」（1-P-25）の演題にてそれぞれポスター発表を行いました。ポスター発表時にはたくさんの関係者の方々に閲覧していただき、また、意見交換させていただきありがとうございました。今後とも積極的に関係学会に情報発信を行っていく予定です。

●平成25年度継続手続きについて●

平成25年度の継続手続きについては12月中旬に治験依頼者様に書面にてご案内を予定しております。継続審査については3月IRBにて審議を予定しておりますが、別途お送りする継続手続きに必要な書類（継続確認書）を **1月11日（金）** までにご提出をお願いします。

また、平成25年度に継続されない場合にも上記継続確認書にて確認をさせていただきます。尚、お問い合わせは下記担当者までお願いいたします。

事務局：田中 恵理子 : tanakaer@med.hokudai.ac.jp 電話 011-706-7028

●事務局からのお知らせ●

■IRB開催予定日■

12月18日（火） 15:00 より



■会議室状況■

12月中のご予約は、ほぼ一杯になっております。

来年1月からのご予約も承っておりますので、SDV・アポイント等のお申込みの際には、お早めにお問い合わせくださいますようお願いいたします。

■お願い■

現在、SDVご予約時にご使用頂いております【調整用フォーマット】につきまして、<ご希望日時>が2012年までしか選択できない場合がございます。

その様なフォーマットをお使いの方はお手数ですが、下記ホームページより改めてフォーマットをダウンロード頂けますようお願い申し上げます。



ホームページ: <http://trctca.huhp.hokudai.ac.jp/>
お問い合わせ・配信変更等: 電話 011-706-7061